

製品名: ELOVL5 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10427**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	28kDa

抗原情報

遺伝子名	ELOVL5
別名	ELOVL5; ELOVL2; Elongation of very long chain fatty acids protein 5; 3-keto acyl-CoA synthase ELOVL5; ELOVL fatty acid elongase 5; ELOVL FA elongase 5; Fatty acid elongase 1; hELO1
遺伝子 ID	60481.0
SwissProt ID	Q9NYP7
免疫原	抗血清はヒト ELOVL5 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 250-299

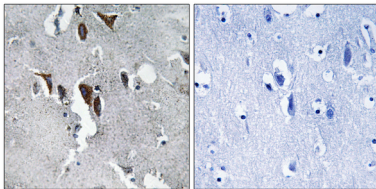
背景

この遺伝子は ELO ファミリーに属する。副腎および精巣で高発現し、小胞体に局在する多回膜貫通型タンパク質をコードする。このタンパク質は長鎖多価不飽和脂肪酸の伸長に参与する。この遺伝子の変異は脊髄小脳失調症 38 (SCA38) と関連している。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2014 年 9 月]、機能: 長鎖多価不飽和脂肪酸 (PUFA) の伸長に参与している可能性がある。、類似性: ELO ファミリーに属する。、組織特異性: 副腎および精巣で高発現する。前立腺、肺、脳では週 1 回発現する。、

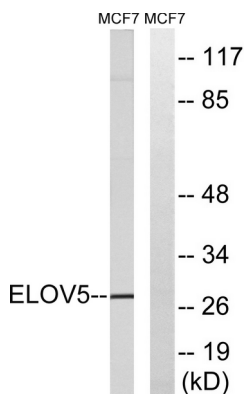
研究分野

不飽和脂肪酸の生合成

画像データ



ELOVL5 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



ELOVL5 抗体を用いた MCF-7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。